

IBA第7回学童女子軟式野球全国大会要項

兼・第34回少年軟式野球世界大会選考大会

兼・海外遠征選考大会

- 1 大会名称 IBA第7回学童女子軟式野球全国大会
- 2 開催目的 女子野球の育成とクラブ化推進のため、本大会を開催する。併せて世界大会選考会を兼ね、世界の少年野球と親睦を図り、世界の女子野球の普及振興に務める。
- 3 主 催 公益社団法人少年軟式野球国際交流協会
- 4 後 援 江戸川区学童少年軟式野球連盟、ナガセケンコー(株)、(株)P&P浜松
- 5 大会期日 平成28年6月11日(土)、12日(日)、予備日6月18日(土)
- 6 会 場 江戸川区河川敷球場
- 7 開会式 平成28年6月11(土)午前8:00～(江戸川区河川敷球場A面)
- 8 参加資格 平成28年度スポーツ安全保険に加入済みのチームで、登録支部1チームとし、小学校6年生迄の選手で編成された選抜又は単独チーム
- 9 チーム構成 役員5名、選手20名の計25名以内で1チームを構成する
- 10 競技規則 (1)試合方法・6回戦、1時間20分のタイムゲーム制のトーナメント方式
(2)競技規則・2016年公認野球規則及び、全日本軟式野球連盟競技者必携及びIBAーboys世界大会規則による
- 11 投球回数 投手の投球回数は一人一日6回戦の試合では6回までとする。投球1球でも1回とカウントする。但し、登板試合のサドンデス回(最大2回)は投球回数に含めない。サドンデス回のみ登板は投球回数にカウントする。
大会はダブルヘッダーの試合を余儀なくされるので投手、捕手を2名以上育成し大会に参加すること。
- 12 大会使用球 ケンコーワールドC号
- 13 健康管理 大会運営上、ダブルヘッダーゲームを余儀なくされますので、選手(特に投手・捕手)の健康管理に積極的に留意してください
保護者を2名健康管理(給水を含む)のためベンチに入れることができる。
- 14 審判員の帯同 大会期間中、審判員2名を必ず帯同して下さい
- 15 記録員 自チームの試合時に記録員を1名お願いします。(IBAの記録用紙をお渡しします)
- 16 表彰
 - a) 優勝チームには、賞状、優勝カップ、IBAメダルを授与する。
優勝旗は持ち回りとし、翌年の大会で返還する。
又世界大会に出場する。(但し選手は16名までとする)
 - b) 準優勝チームには、賞状、準優勝楯、IBAメダルを授与する。
 - c) 第3位チームには、賞状、第3位楯を授与する。
 - d) 最優秀選手1名に記念メダルを授与する。
 - e) 優秀選手各チーム3名(2位以下チーム)にメダルを授与する。
 - f) 優秀な成績を残したチーム・選手は下記の海外派遣枠を獲得する。

17 海外派遣枠

派遣先	派遣枠	派遣期間	概算遠征費	権利
オーストラリア メルボルン	選手16名 ※Homestay	2017年 3月26日～ '4月3日	約31万円	優秀選手賞 獲得選手から

※ 派遣費用については、概算です。

※ 日程は確定ではありません。

- 18 参加申込 5月25日(水)迄に参加申込書に選抜・単独いずれか○印を記入の上、
郵送・FAXまたはeメールで申込をする。
参加料振り込みと参加申込書を確認して参加受けとします。

申込先: 公益社団法人 少年軟式野球国際交流協会
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-22-2スギタビル5階
Tel 03-5829-9560 Fax 03-5829-9570
メールアドレス koba@iba-boys.com

19 参加料

1チーム／¥10,000を5月25(水)迄に下記銀行口座
に入金すること。
東京東信用金庫 三筋(みすじ)支店(普通) 0269263
公益社団法人 少年軟式野球国際交流協会

20 抽選

運営委員会により厳正に代理抽選を行います。

日時 5月28日(土) 17:30～

抽選の結果はホームページに掲載します。

